広島県有機農業研究会 通常総会&記念講演会

記念講演

食べもののちからが生命をつくる

～何をどんなふうに食べたらよいのか～

講師：片岡 芙佐子さん（パン工房カントリーグレイン創業者）

33歳の時に大病を患い、マクロビオティック食養に出会う。アメリカと韓国で訪れた病院では、薬は出さず、徹底した食と生活習慣の訓練により治癒させる取り組みに感銘を受ける。以来「食は身体と命をつくる」を信念に菜食、ホールフード（一物全体食）による食の理想を追求してきた。その立場から、現代の食の問題や理想の食についてのお話を伺います。

講師プロフィール◆30周年を迎えたパン工房カントリーグレインの創業者。国産小麦と天然酵母を使い、添加物を入れない独自のレシピを試行錯誤し、昭和63年カントリーグレインを広島市内にオープン。平成2年には、自然の湧水が手に入る東広島市福富町に移転。材料を厳選し、石臼挽にこだわり、素材を生かしたおいしく体によいパンづくりを続けている。 栄養士、野菜ソムリエ、フードコンサルタントなど肩書多数、各地で食と健康に関する講演を続けている。スプラウトレシピやパンに関する著作あり。

事例紹介

＼県東部でのオーガニックな取り組み事例あれこれ／

事例1 農家が考える医食同源

発表者：平元 行信さん（オーガニック&メディカル七福神理事長）

発表者プロフィール◆47年に就農し、土壌分析キットを導入するなどデータに裏付けられた農業を推進してきた。平成27年にはNPO法人オーガニック＆メディカル七福神を設立し、農産物の安全性を医学・農学の両面から検証しつつ、医療と有機農業の連携による心身の健全化に向けた活動も推進している。神石高原有機農業推進協議会会長も務める。

事例2 瀬戸内の小さな島から全国に発信！農産物のPR、販売戦略

発表者：菅 秀和さん（citrusfarms たてみち屋）

発表者プロフィール◆生産量日本一を誇るレモンの産地、しまなみ海道の生口島は尾道市瀬戸田町にて、有機堆肥、天然ミネラル、天然エキス、酵素を使用しレモンやネーブルを農薬不使用で栽培。新規就農して5年目、東京都内飲食店を中心に直接取引しながら、3年目には200軒強の顧客を有する。観光農園や有機JAS認証農業法人出身。

有機野菜スープ
発芽玄米の
試食つき！

日時: 2019年2月17日（日）12:30-17:00

会場: 市（いち）公民館 大ホール（尾道市御調町市1110-1）

【参加費】５００円（会員無料）　※当日入会いただければ会員扱いとなります（年会費2,000円）

【主　催】広島県有機農業研究会　【後　援】尾道市、食と農・広島県協議会

プログラム

12：30～	受付
13：00～	第一部　　広島県有機農業研究会2019年通常総会
14：00～	第二部　　①有機野菜スープと発芽玄米の試食
	②事例紹介 県東部でのオーガニックな取り組み事例
15：00～	記念講演 「食べもののちからが生命をつくる」
	講師：片岡 芙佐子さん（パン工房 カントリーグレイン創業者）
17：00	閉会

※通常総会はどなたでもご参加いただけますので、ご興味のある方はぜひお越しください。
プログラムは予告なく変更する可能性があります。

アクセス

市（いち）公民館 大ホール

広島県尾道市御調町市1110-1
電話：0848-76-2323

■中国バス
市中バス停から 徒歩5分
■高速バス「リードライナー」
クロスロードみつぎバス停から 徒歩5分
■尾道自動車道
尾道北ICから 車で5分（約2km）
■山陽自動車道
尾道ICから 車で15分（約11km）
三原久井ICから 車で15分（約11km）

車でお越しの方は、市公民館・隣接の尾道市立御調中央小学校の校庭に駐車可能です。

広島県有機農業研究会　2019年通常総会＆記念講演会

参加申込書（先着100名様 定員になり次第締め切ります）

FAX：0848-76-1585 （事務局：延安）
メール hiroyuken@gmail.com（件名：記念講演申し込み）

お名前（ふりがな）	ご住所	電話番号	広有研の会員
			会員・非会員
			会員・非会員
			会員・非会員
			会員・非会員
			会員・非会員

お問合せ　広島県有機農業研究会事務局
延安　090-7128-6680　　岩見　090-4655-0370